



Joyful Naturalist



Contents

- Topics
 - 〈特集1〉いるか丘陵とことん巡り・鶴見川源流編&健康ウォーキング教室
 - 〈特集2〉和光大学で地域・流域共生センター設立
 - 〈特集3〉鶴見川新春富士見ウォーク2009
- NPO法人鶴見川源流ネットワークプロジェクト活動
- 鶴見川源流ネットワーク参加団体活動
- 11月、12月の活動報告
- 1月、2月の活動予定

No.167



頌春・2009年

杉谷戸展望広場初日の出



泉広場門松



野中谷戸頂点から河口方向展望

経済混乱ただ中の年越しでしたが、多摩丘陵の深夜は満点の星。黎明のスギ谷戸展望広場には今年も源流スタッフが集合。6時51分、東の稜線に真紅の初日が昇り、真西の上小山田から真東の七国山まで視野いっぱいひろがる北部丘陵・鶴見川源流の大地が、輝き、鳥たち歌う世界となりました。

2008年度、源流ネットは、法人・源流ネット諸団体の連携さらにすすみ、源流田中谷戸の回復保全事業、泉の広場、小山田緑地維持管理支援、高ヶ坂調整地のお世話などを軸とした拠点・持ち場活動の継続展開はもちろん、地域・行政、企業・学校連携、TRネット・いるか丘陵ネット連携も十全にすすめることができました。おりからの町田市制50年の節目にあわせた「健康ウォーク」・「カワセミ写真展」の2つの記念企画、npotrネット主催「いるか丘陵流域フォーラム」への参加、源流流域のパナソニックグリーンボランティアの東日本拠点への指定、さらには和光大学・かわ道楽の活動が文部科学省を動かし和光大学に地域流域共生をテーマとする大型助成プログラムが導入されたことなど多彩な新展開もありました。それら全ての成果を受けて新年始動。源流では正月から保水の森回復保全の仕事が始まっています。雨で2年間休止したnpotrネット主催の鶴見川新春ウォーク源上流編が、新年1月10日、快晴のもと無事実行されたのもうれしいニュース。次世代育成にもさらにさらに力を注ぎ、また一年頑張っています。地域・流域上げてのご支援、ご参加、今年もよろしくおねがいします。

【岸 由二 (npotr源流ネットワーク理事長)】